事業者向け 放課後等デイサービス自己評価

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11			
	2	職員の配置数は適切であるか	11			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	9	1	1	・出入口等にスロープはあるが、車椅子でのトイレはやや難しいと思う ・庭の出入り口(頭上、指はさみ、段差)に注意が必要
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 しているか	8	1	2	・決まった職員のみが改善を進めているため、バイトさんにも参加しやすい環境つくり、一緒に考える時間が必要・一人ひとりの子どもの目標を、事前にもっと深く把握して、子どもと関わる時間を過ごしたい・子どもが来る前の打ち合わせ、記録メモ、フィードバックの精度を、スタッフ全員で上げていきたい
業務	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	9	1	1	・アンケートがあることを知らなかった・ヒヤリハットの取り組みにつなげている
改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	11			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか		4	7	・県の指導監査は受けているが、第三者による評価となると微妙 ・第三者評価はまだ受けていない。GMが第三者評価調査者の資格を取得しているので、助言をもらっている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	11			・ミーティング(月 1 回) ・保育士資格取得応援講座(月 1 回) ・定期的に研修の機会がある
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	11			・保護者から WISC などの検査結果なども任意で 情報提供してもらい活かしている
	10)	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	11			・Vineland- II 、LDI-R を希望される方に実施
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11			
	(12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	2		・遊びのオリジナリティーをより高めていくことが課題。 毎日同じではない ・10月から立案方法を変えた

	(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ	11			
	14)	細やかに設定して支援しているか 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計 画を作成しているか	11			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	9	1	1	・必ずではないと思うから
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1		・支援の検証・改善は全てができてはいない。改善するためには、どうしたらいいか、何が必要か、がまだまだ不明確
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ ービス計画の見直しの必要性を判断している か	10		1	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っているか	9	2		・行ってはいるが、さらに内容を深めていけるよう努め たい
関係機	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	10		1	・サービス担当者会議は行われていない ・機会が滅多にない
関や保護を	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11			・ダブルチェックをしている
者との連	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	8	・該当者がいない・受け入れがない・受け入れていないから
携関係機関	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	4	・必ずしも情報共有をしているわけではない・保護者からの働きかけがあって行っている状況・ある人はある・保護者からの情報提供を受けている・あまり実績がない
や保護者と	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等しているか	1	4	6	・現時点で該当者がいない・実績がない
の連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を 受けているか	11			・県の研修などに参加している

	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか		3	8	・意識的に設定していない・交流はない
	2	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	11			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っているか	11			・来所時・帰所時、送迎時にお話したり、連絡帳を利用・面談
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支援 を行っているか	2	2	7	・ペアレントトレーニングまではいかないが、している ・日々意見交換、情報共有はしているが、「トレーニング」という型で支援設定の機会は設けていない
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11			
者への説明	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい るか	11			
責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を支 援しているか	11			・保護者参加の行事を通じて、交流の機会をもっている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に周 知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対 応しているか	11			
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	10		1	・会報もあるといい・毎月カレンダーを渡している
	35)	個人情報に十分注意しているか	10	1		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか	10	1		
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか	9	2		・夏祭りに(地域の子どもが)来ることはあるが、招 待はしていない ・夏祭りは地域の方は自由参加になっている
非常時	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に 周知しているか	3	4	4	・緊急時対応マニュアルのみ有り ・防犯、感染症対応のマニュアルはまだ作成途中 ・自分は見たことがなく、知らなかった
等の	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	11			
対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	11			・スタッフミーティングで行っている

41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		7	・身体拘束は施設として行わない方針・身体拘束なし・該当者がない
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか	11			・保護者を通じて確認し、対応している
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	7	1	3	・共有はあまりされていない ・ヒヤリハットのファイルが機能していない。今月中 (10月)に改善できるよう努力する ・事例集はなく、あるといい ・年に3回、スタッフミーティングで共有する場がある ・11月より、記録方法を変更。「個別」「環境」で 分類し、事例集を作成している。打ち合わせでスタッフ間で共有している